

データサイエンスと未来 ～AIが拓く科学技術と産学連携～

現代社会は、第三次人工知能（AI）ブームといわれる中、ビッグデータを活用したディープラーニングなどの新しいデジタル技術が、私たちの生活・ビジネス等の様々な分野に取り入れられ、まさに変革の時代を迎えています。特に、AIの登場は、これまでのICT化では代替してこなかった、創造的な知的業務や複雑繊細な手作業を代替するなど、その活用があらゆる面で期待されています。

本セミナーでは、特に産学連携において、AI等の最先端技術を活用した研究成果を挙げておられる研究者・企業経営者をお招きし、データサイエンスとAIの「未来」についてご講演いただきます。

日時 2019年 **3月12日** (火)
13時30分～17時00分 (受付13:00～)

会場 京都大学
医学部創立百周年記念施設
芝蘭会館 山内ホール
(京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内)

定員 先着 **100名** 参加費
無料

対象 産学連携を目指す中小企業、ベンチャー企業
データサイエンス分野へ進出を目指す企業、研究者
産業支援機関等

内容 13時30分 開会
13時40分～14時30分
「産学連携で目指すAI創薬革命」
奥野 恭史 先生 (京都大学大学院医学研究科
ビッグデータ医科学分野・教授)

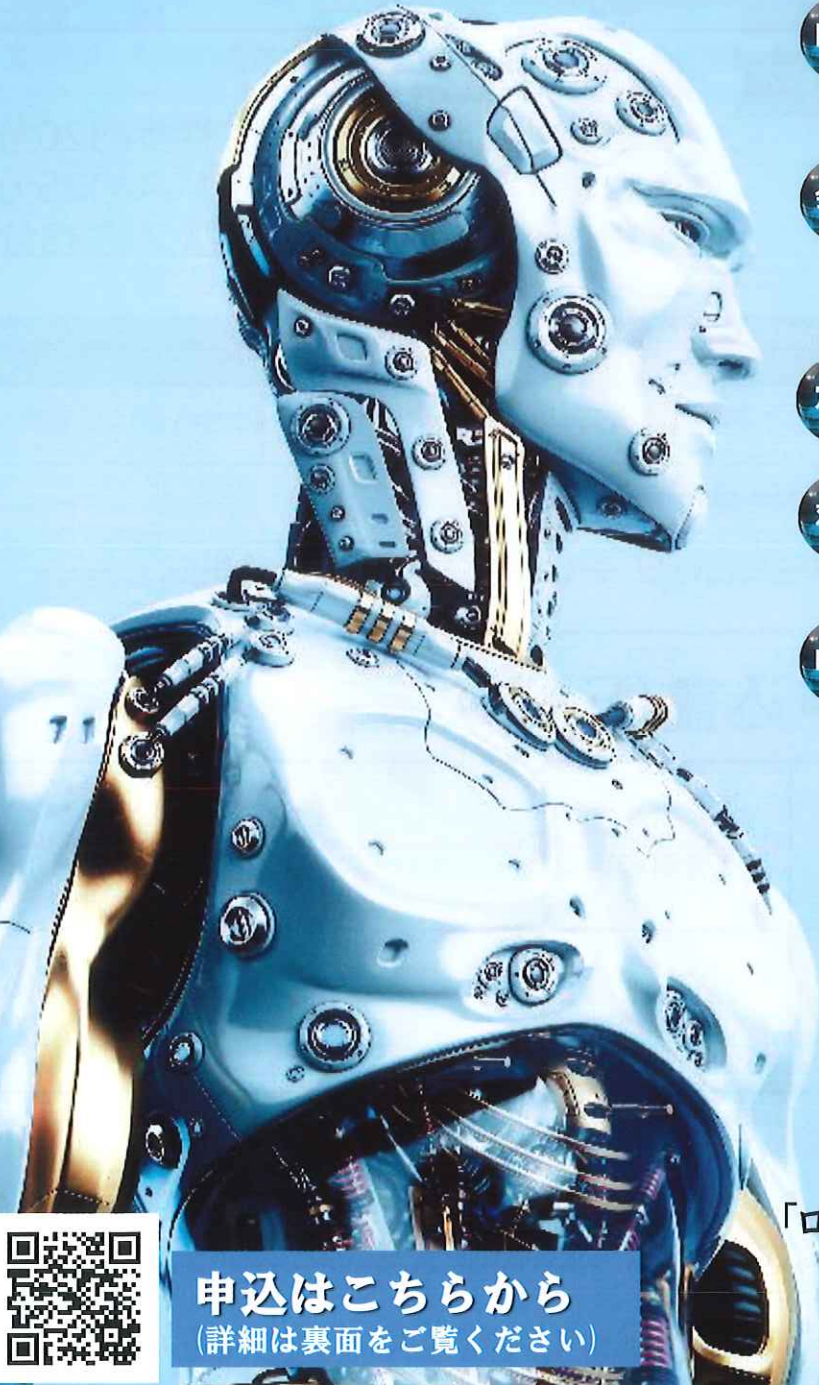
14時30分～15時20分
「幹細胞デバイスと機械学習による
毒性予測システム開発コンソーシアム」
藤渕 航 先生 (京都大学iPS細胞研究所
未来生命科学開拓部門・教授)

15時20分～15時30分 休憩

15時30分～16時20分
「ロボットと人工知能で拓くサイエンスの未来」
夏目 徹 先生 ((国研)産業技術総合研究所
創薬分子プロファイリング研究センターセンター長)

16時20分～17時10分
「Biomedical Data Scienceによる研究開発：
ERATOプロジェクトから事業化まで」

佐藤 匠徳 先生 (国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 佐藤匠徳
特別研究所 特別研究所長 / 科学技術振興機構 (JST) ERATO 「佐藤
ライブ予測制御プロジェクト」研究総括 / コーネル大学(米国)Biomedical
Engineering 教授 / Karydo TherapeutiX株式会社 代表取締役)



申込はこちらから
(詳細は裏面をご覧ください)

主催 京都府 / 公益財団法人京都産業21

問合せ 公益財団法人京都産業21
イノベーション推進部 産学公住連携グループ
TEL 075-315-9425 FAX 075-314-4720
E-mail sangaku@ki21.jp

会場案内



申込は WEB または FAX で

申込期限 2019年 3月 7日 (木)



<https://www.ki21.jp/form/view/index.php?id=66743>



075-314-4720

下記申込書欄にご記入のうえ送信ください。

[会場アクセス]

- 京阪「出町柳」より 徒歩約20分
- 阪急「河原町」より バス約25分
- JR/近鉄「京都」より バス約35分

申込方法

WEBフォームより必要事項をご入力の上、お申込みください。FAXにて申込される場合は、下記申込書に必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお申し込みください。

申込先 → (WEB) <https://www.ki21.jp/form/view/index.php?id=66743>

(FAX) 075-314-4720

定員になり次第締め切らせていただきます。参加証の発行はいたしませんので、直接会場までお越しください。

セミナー申込書 (FAX)

参加者名		企業名 (機関名)	
所属部署		役職	
所在地	〒		
電話番号		FAX番号	
E-mail		ホームページ アドレス	